

2015年6月26日

SB エナジー株式会社

愛媛県今治市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、愛媛県今治市に大規模太陽光（メガソーラー）発電所「ソフトバンク今治ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは丸武不動産株式会社（本社：愛媛県今治市、代表取締役：武田 武三郎）の所有地である約 3 万 4,000 m²（約 3.4ha）の土地において、出力規模が約 2,700kW（約 2.7MW）、年間予想発電量は一般家庭約 888 世帯分の年間電力消費量に相当する約 320 万 kWh/年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2016 年 3 月中の運転開始を目指します。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ ソフトバンク今治ソーラーパークの概要

所在地	愛媛県今治市桜井
敷地面積	約 3 万 4,000 m ² （約 3.4ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 2,700kW（約 2.7MW）
年間予想発電量	約 320 万 kWh/年 一般家庭約 888 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始	2016 年 3 月（予定）